

リングリレポート

茶を楽しむ空間

飯田 恭子

美味しく良質な水を求めて、昨年2025年7月に京都から高島市に移住しました。京都では、中国茶葉と骨董の販売をしており、高島でも同じ生業を不定期でしております。

高島には、頼れる知人も無く、高齢での決断でしたが、近江は恵まれた自然からいただく美味しい食材に加え物価も安く、とても暮らしやすい土地だと感じております。

7月で一年が経ち、心強い友人もでき充実した毎日をご過ごしております。仕事面では、数カ月一度茶葉&骨董の販売、そして整体、茶会のイベントも行なっております。

お客様は口々に、「静かで素敵な場所ですね・・・」と、非日常を愉しんで下さいます。日に日に、琵琶湖の素晴らしさを感じ、心より高島に移り住んでとても満足しております。



茶葉と骨董

➡ 次回は 坂口 大介さん

高島地域 伝言板

秋のスポーツイベント

《高島地域スポーツ振興会 主催》

高島地域をスポーツで盛り上げましょう!! 区・自治会、職場の仲間、友だち同士での参加をお待ちしています。

★ 2026 高島地域スポーツカーニバル

【日時】10月4日(日) 8:20~13:00

【場所】高島学園体育館他

【種目】ビーチボール・スマイルボウリング・モルック・玉入れ・大縄跳び・パン食い競争等

★ 2026 ガリバーウォーキング

【日時】11月14日(土) 9:00~11:00

【場所】アイリッシュパーク〜乙女ヶ池〜アイリッシュパーク(約5km)

みんなのコミュニティ まちあかり 9月行事予定

《高島住民福祉ネットワーク[社協] 主催》

● まちあかり健康づくり 10~11時半 1、8、15、29日 すべて(火)

● カフェまちあかり 10~11時半 10日(木)

● まちあかり食堂 11~13時 19日(土)

★ 15日は「ごちゃまぜカフェ(13~15時)」もあります♪

【開催場所】高島郵便局前

9月の予定表			
日	曜日	相談員	行事
1	火	★ 中村眞奈美	【健康】
2	水	★ 加藤 幸江	
3	木		
4	金	★ 横井川 務	
5	土		
6	日	お休み	
7	月	お休み	
8	火	★ 西川 利政	【健康】
9	水	★ 廣坂 吉憲	
10	木		【カフェ】
11	金	★ 竹中 寛	
12	土		
13	日	お休み	
14	月	お休み	
15	火	★ 久保田広志	【健康】
16	水	★ 薮内キヨ子	
17	木		
18	金	★ 川島 清治	
19	土		【食堂】
20	日	お休み	
21	月	お休み	
22	火	お休み	
23	水	お休み	
24	木	お休み	
25	金	★ 西川 孝	
26	土		
27	日	お休み	
28	月	お休み	
29	火	★ 和田 通	【健康】
30	水	★ 辻 和代	

お越しの際はお電話ください

【開館】火〜土(日・月・祝休館)

【火〜土 9〜13時】
パソコン入力などのお手伝い

★【火・水・金 10〜12時】相談日

サポートリングたかしま

高島地域住民自治協議会

高島公民館2F 図書室となり

☎090-2115-9055

🌐https://srt.shiga.jp

✉takashima.juminzichikyou@gmail.com



《ウェブサイト》

区・自治会の困りごと、一緒に考えお手伝いします

サポートリング∞たかしま

高島地域住民自治協議会だより〈No.54〉

防災の日 09.01

あなたは自信を持って避難できますか？
今すぐ確認！ハザードマップ



➡

高島地域住民自治協議会では防災部会を立ち上げ、地域の防災・減災活動を支援する取り組みを進めております。昨年度は災害時複数の地域が絡む広域避難所(高島小中学校・高島学園)の設置から運営に関する研修会・勉強会を対象地区役員等の参加を得て、3回にわたって開催いたしました。

行政職員にも参加いただき、広域避難所がどのように設置・開設され、避難した住民のみなさんがどのように関わって行くのか、多くを学ぶ機会になりました。平時から広域避難所の設置・運営について、当該地区役員・行政職員・施設管理者等の打ち合わせの大切さを感じました。

研修会を実施する中で各地域のみなさんが避難行動にどれだけ強い関心を持っておられるか、地域として住民みなさんの「我が家の避難行動計画(マイ・タイムライン)」を把握することの大切さを感じて頂けたと思います。

災害時こそ地域みんなで大切な命が守れるよう、地域やご近所の避難支援が必要です。「いつも」と「もしも」をつなぎ、みんなで助け合い、災害時に誰ひとり取り残さない地域をめざしましょう。

今一度ご自宅の地域の災害リスクを確認いただきたく、次ページに確認方法を紹介しています。



移住者から見た、
高島のすてきどころ

高島に住んで

【第6回】

湖岸の風景とよく似た、母の故郷

福馬 俊太郎

前回は、父の故郷と今住んでいる黒谷の風景が似ていると紹介しましたが、実は母の故郷も高島の景色とよく似ているのです。父も母も広島県出身なのですが、内陸部で育った父とは違い、母は海辺の街・廿日市市(はつかいち)で育ちました。瀬戸内海ならではのおだやかな海岸線に、宮島をはじめとする小さな島々。これぞ広島という風景が広がっています。このあたりは地元では潮干狩りのスポットとしても知られていて、家族でよく出掛けたものです。

母の実家は宮島を眺めるのに最適な高台の角地にあり、お盆や正月で行く度に写真のような風景を後部座席の窓から眺めていました。そんな私をはじめて高島の琵琶湖湖岸の風景を見て思ったことは「あっ!瀬戸内海と似ている」でした。おだやかな波に浮かぶ白鬚神社の湖中大鳥居は宮島の風景を思わせ、遠くに見える対岸も瀬戸内海に浮かぶ小さな島々のよう。縁もゆかりもない町なのですが、とても懐かしい気持ちになりました。そういう気持ちになれる土地とご縁をいただけるのは、幸運なことだと今でも思います。母もはじめて高島の風景を見た時に「なんか見慣れた風景じゃね」と気に入ってくれた様子でした。ただ世界遺産のある街出身のブライドなのか、ちょっと上から目線な言い方が気になりましたが。



母の実家から見た瀬戸内海の景色
近くに見える島は宮島

令和8年9月1日発行 高島地域住民自治協議会 [発行責任者: 会長 加藤幸江]

**ハザードマップから
自宅と地域の災害リスクを確認しましょう！**

ハザードマップとは？

ハザードマップとは、自然災害による被害が予想される区域や、安全な避難場所・避難経路を地図上に示したものです。洪水、土砂災害、地震などの種類があります。

確認方法①

冊子で確認



高島市防災ハザードマップ
(令和4年3月作成 全戸配布)

豪雨災害時について確認する

『洪水・土砂災害ハザードマップ』
P37、38、41、42(高島地域)

地震災害時について確認する

『地震ハザードマップ』
P73、74 (高島地域)



確認方法②

高島市ウェブサイト

冊子のPDFを閲覧
ダウンロードできます



高島市防災ハザードマップ 🔍

豪雨災害時について確認する

『風水害編』
高島地域(PDF)



地震災害時について確認する

『地震災害編』地震災害編(PDF)
→開いて6ページ目が高島地域
『地震ハザードマップ③』

確認方法③

滋賀県防災情報マップ

見たい地域を検索し
表示できます

滋賀県防災情報マップ 

豪雨災害時について確認する

- ①『水害・土砂災害リスクマップ』
- ②地名(例:勝野)を入力【図1】
- ③虫眼鏡をタップ
- ④下部のボタンをタップ【図2】

地震災害時について確認する

『地震リスクマップ』を選択し
あとは豪雨災害時②～④と同じ

自宅周辺だけじゃない？ 確認のポイント

豪雨や地震発生時、自宅は大丈夫でもいざ避難しようとしたとき想定していた経路が水に浸かったり、崩れて通れなくなることも考えられます。水没づらい道、地盤の硬い道、崩れやすそうな斜面を把握しておくなど、自宅だけでなく避難所までの安全な経路を家族で確認しておきましょう。



2013年9月 鴨川の決壊



2020年7月 拝戸の土石流災害

また、自動車が水に浸かって動けなくなることも。ハザードマップと周囲の状況を照らし合わせ、タイミングを見極めて行動することが大切です。

ハザードマップで災害リスクが確認できたら

我が家の避難行動計画『マイ・タイムライン』を考えましょう！

マイ・タイムラインは、だれと・いつ・どこへ・避難するのか、避難するまでに準備するもの、やるべきことを整理しておくものです。マイ・タイムラインの整理や確認には『マイ・タイムラインシート』が便利です。

冊子 P85・86、または
『高島市防災ハザードマップ』
ページ内 PDF (パソコン)

[illegible]

新しい防災気象情報で避難判断の目安が明確に

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のかけ崩れや 土石流	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5 相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
----- <警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難!> -----				
警戒レベル 4 相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3 相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	避難に時間を要する人は 早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	避難行動を確認(避難場所や避難 ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報			災害への心構えを高める

防災気象情報が5月に新しくなりましたが、警戒レベルごとに住民がとるべき行動は変わりません。高齢者や小さいお子さんがいるご家庭は「レベル3までに避難」、それ以外の方は「レベル4までに避難」と覚えておきましょう。

【主な変更点】

- 「レベル3 大雨警報」など
警報・注意報に「レベル」を
付記。避難行動と直結するレ
ベルがすぐわかり、避難判断
の目安が明確になりました。
- 特別警報の新設など、河
川の氾濫の危険度の伝え方
が変わりました